

データフォルダ / メモリ



データフォルダについて.....	11-2
データフォルダの構成.....	11-2
ファイルの確認.....	11-3
イメージビューアで画像ファイルを確認する.....	11-4
画像を拡大 / 縮小する.....	11-4
顔リンクのデータを登録する.....	11-4
顔リンクを利用する.....	11-5
ファイル / フォルダの管理.....	11-6
フォルダを作成する.....	11-6
ファイル名 / フォルダ名を編集する.....	11-6
ファイル / フォルダを移動する.....	11-6
ファイル / フォルダをコピーする.....	11-7
ファイル / フォルダを削除する.....	11-7
メモリカード.....	11-8
メモリカードを初期化する.....	11-9
メモリカードを取り付ける / 取り外す.....	11-9
メモリカードの内容を確認する.....	11-10
メモリ容量を確認する.....	11-10
便利な機能.....	11-11
ファイルの確認.....	11-11
ファイル / フォルダの管理.....	11-12
メモリ容量確認.....	11-14



データフォルダについて

本機では、様々なデータファイルをフォルダで管理することができます。この章では、データの管理方法について説明します。

データフォルダの構成


ファイルは、データ形式に応じて自動的にフォルダに分類されます。











- 1 件の種別フォルダ内には、フォルダとファイルを合わせて最大 999 件保存できます。
- 「メモリ容量確認」を選択すると、データフォルダのフォルダごとのメモリ使用状況を確認できます。「設定」からもメモリ容量を確認することができます(●P.11-10)。
- データフォルダで  → 「メモリ切替」 → 「本体+メモ리카ード」 / 「本体」 / 「メモ리카ード」を選択すると、参照するデータフォルダを切り替えることができます。
- 種別フォルダ内に表示される  は、ダウンロードサイトへのショートカットです。選択すると、インターネット上のダウンロードサイトに接続できます。
- 1 件の種別フォルダ内にファイルが大量にある場合、本機の動作が遅くなる場合があります。

ファイルの確認

データフォルダに保存されている画像ファイル、アニメーションなどのファイルを確認します。データフォルダを選択すると、フォルダ内に保存されたファイルが一覧表示されます。

- 1  → 「データフォルダ」
- 2 ファイルの保存場所を選択
- 3 一覧画面でファイルを選択


• ファイルの一覧に表示されるアイコン

-  : 転送不可
 -  : 転送不可かつ利用不可
 -  : 保護あり
 -  : 著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー有効)
 -  : 著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー期限切れ)
 -  : 著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー有効)
 -  : 著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー期限切れ)
 -  : 待受画面に表示している壁紙 / 着信音 / アラーム音の設定あり
- プリインストール以外の転送不可ファイルと著作権保護ファイルは利用できません。

- データフォルダからのカメラ／ボイスレコーダー起動
 - 「ピクチャー」フォルダを表示中に静止画撮影モードのカメラを起動することができます(●P.11-13)。
 - 「ムービー」フォルダを表示中に動画撮影モードのカメラを起動することができます(●P.11-13)。
 - 「着うた・メロディ」フォルダを表示中にボイスレコーダーを起動することができます(●P.11-14)。

イメージビューアで画像ファイルを確認する

静止画を縦表示／横表示で確認できます。横長の静止画は、静止画の全体を表示させるため、小さく表示されます。






- 1  →「データフォルダ」→「ピクチャー」
- 2 ファイルを選択



- 3  で画像を変更

•データによっては、表示されない場合があります。

画像を拡大／縮小する





- 1  →「データフォルダ」→「ピクチャー」→画像を選択
- 2  (ズーム)
- 3  /  で拡大／縮小
 -  で画面をスクロールします。

顔リンクのデータを登録する

静止画の人物の顔に電話帳の情報をリンクさせ、静止画から電話をかけたりメールを送信したりできます。



1枚の静止画につき、最大10件の情報を登録できます。

静止画を撮影して登録する




- 1 
- 2  →「設定」→「設定」→「撮影設定」→「顔リンク表示」→「On」→  (完了)
- 3 



- 顔リンク表示を「On」、自動保存設定を「Off」または「On(プレビュー手動)」に設定しないと登録できません。
- 撮影後に顔が認識されると、静止画の顔部分に枠が表示されます。
- すでに顔リンクのデータを登録済みの場合は、登録された名前が表示されます。登録されていない場合は、「?」と表示されます。
- 撮影後に顔が認識されなかった場合は、枠は表示されず、画像を保存するとカメラの撮影画面に戻ります。
- 「自動保存設定」を「On」に設定している場合は、静止画は保存され、カメラの撮影画面に戻ります。

- 4  →「顔リンク編集」
- 5 電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)
- 6  (保存)

保存した画像にデータを登録する

- 1  →「データフォルダ」→「ピクチャー」
- 2 ファイルを選択
- 3  →「顔リンク」
- 4  →「名前タグ」

5 電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)

6 ☒ で名前タグを移動→☑(保存)

顔リンクを利用する

顔リンクのデータが登録された静止画から、電話をかけたりメールを送信したりすることができます。

登録した画像から電話／メールをする

1 ☑ →「データフォルダ」→「ピックアップ」→ファイルを選択

2 ☒ →「顔リンク」→☑(☉)

- 複数の顔リンクが設定されている場合は、利用する顔リンクを☒ で選択します。

3 顔リンクのデータからの選択操作

- 他の顔リンクのデータを確認するとき「この人の写真」
- 同じ顔リンクのデータを登録する画像を選択するとき「この人の写真」→☒ →「追加」→ファイルを選択→☑(登録)
 - 顔リンクのデータが登録されていない画像の場合は、「この人の写真」→☒ →「追加」→ファイルを選択→「はい」→☒ で名前タグを移動→☑(保存)を押します。

- 同じ顔の画像を検索して登録するとき「この人の写真」→☒ →「顔検索」→「はい」

- 同じ顔リンクのデータを解除するとき「この人の写真」→解除したいファイルを選んで☒ →「解除」→「1件」→「はい」

- 複数解除したい場合は、「この人の写真」→☒ →「解除」→「複数」→ファイルをチェック→☑(削除)→「はい」を選択します。
- 全件解除したい場合は、「この人の写真」→☒ →「解除」→「全件」→操作暗証番号を入力→☑(OK)→「はい」を選択します。

- 音声電話をかけるとき「電話」

- S! メールを送信するとき「メール」→(☉P.4-4 S! メールを送信する 5)

- 電話帳を確認するとき「電話帳」

登録した顔リンクのデータをメールで送信する

1 ☑ →「データフォルダ」→「ピックアップ」→ファイルを選択

2 ☒ →「顔リンク」

3 名前タグを選んで☒ →「メール添付送信」

4 メールの送信操作(☉P.4-4 S! メールを送信する 5)

使いごなしチェック!

便利(☉P.11-11)

- 画像を自動的に切り替えながら確認したい
- 著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい
- 表示しているファイルを削除したい
- 表示しているファイルの詳細を確認したい
- ドキュメントの画面を撮影したい
- PDF/DOC形式のファイルの表示ページを移動したい
- PDF/DOC形式のファイルのテキストを検索したい



ファイル／フォルダの管理

種別フォルダ内にサブフォルダを作成したり、フォルダ／ファイルのコピー、移動、削除などができます。

フォルダを作成する

種別フォルダ内にサブフォルダを作成できます。

自分で作成したサブフォルダに「シークレット設定」を設定すると、非表示にできます。

- 1  →「データフォルダ」
- 2 種別フォルダを選択
- 3  →「データ管理」→「フォルダ作成」



- フォルダ内にサブフォルダもファイルもない場合は、メニューが異なります。

4 フォルダ名を入力

- メモリカードを取り付けているときは、「本体」／「メモリカード」を選択してからフォルダ名を入力します。

- サブフォルダの中にサブフォルダを作成することはできません。

ファイル名／フォルダ名を編集する





- 1  →「データフォルダ」
- 2 種別フォルダを選択
- 3 サブフォルダ／ファイルを選んで  →「データ管理」→「フォルダ名変更」／「ファイル名変更」／「テンプレート名変更」
- 4 名前を入力




- ファイルが保護されていると、ファイル名を編集できません。

ファイル／フォルダを移動する

メモリカードを取り付けているときは、本機とメモリカードの間でもファイル／サブフォルダの移動ができます。



注意

- ファイルが保護されていると、移動できません。
- 本機でダウンロードしたファイルは、他の携帯電話に移動したときや本機に異なる USIM カードを挿入したときには、表示や再生ができない場合があります。
- 転送不可かつ利用不可ファイル 、保護ありファイル 、転送不可の著作権保護ファイル 、 はメモリカードに移動できません。

- 1  →「データフォルダ」
- 2 種別フォルダを選択
- 3 ファイル／サブフォルダを選んで  →「移動」
- 4 ファイル／サブフォルダの移動操作
 - 1 件移動するとき
「1 件」
 - 複数移動するとき
「複数」→ファイル／サブフォルダをチェック→  (移動)
 - 同一フォルダ内のすべてのファイル／すべてのサブフォルダを移動するとき
「全件」
- 5 移動先のフォルダを選択
→「ここに移動」

- メモリカードを取り付けているときは、「本体」／「メモリカード」を選択してから移動先のフォルダを選択します。

- 移動先にすでに同名のファイル／サブフォルダがあったときは、移動するファイルまたはサブフォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。




• 壁紙や着音音などに設定しているファイルをメモリカードへ移動するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、移動が完了します。複数または全件移動するときに「いいえ」を選択すると、設定されていないファイルのみを移動します。移動を中止するときは  /  (キャンセル) を押します。

ファイル／フォルダをコピーする

コピーしたファイルを種別フォルダやサブフォルダに貼り付けたり、コピーしたサブフォルダを種別フォルダに貼り付けられます。メモリカードを取り付けているときは、本機とメモリカードの間でも貼り付け操作ができます。

注意




- 転送不可のファイルはコピーできません。


- 1  →「データフォルダ」
- 2 種別フォルダを選択
- 3 ファイル／サブフォルダを選んで  →「コピー」
- 4 ファイル／サブフォルダのコピー操作
 - 1 件コピーするとき
「1 件」
 - 複数コピーするとき
「複数」→ファイル／サブフォルダをチェック→ (コピー)
 - 同一フォルダ内のすべてのファイル／すべてのサブフォルダをコピーするとき
「全件」
- 5 コピー先のフォルダを選択
→「ここにコピー」



- メモリカードを取り付けているときは、「本体」／「メモリカード」を選択してからコピー先のフォルダを選択します。

- ファイル／サブフォルダのコピーをコピー元と同じ場所に貼り付けると、貼り付けたファイルまたはサブフォルダに、自動的に「_001」などが付き、別名で保存されます。
- 貼り付け先にすでに同名のファイル／サブフォルダがあったときは、貼り付けるファイルまたはサブフォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。

ファイル／フォルダを削除する

- 1  →「データフォルダ」→ファイル／サブフォルダの保存場所を選択
- 2 一覧画面でファイルを選んで  →「削除」
- 3 ファイルの削除操作
 - 1 件削除するとき
「1 件」→「はい」
 - 複数削除するとき
「複数」→ファイルをチェック
→  (削除) →「はい」

- 同一フォルダ内のすべてのファイルを削除するとき
「全件」→操作暗証番号を入力
→ (OK) →「はい」

- フォルダを削除するときは、フォルダを選んで →「削除」→(必要に応じて操作暗証番号を入力) → (OK) →「はい」を選択してください。
- 壁紙や着音音などの設定や、保護を設定しているファイルを削除するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、削除を実行します。複数または全件削除するときは、「はい」→「保護以外削除」を選択すると設定や保護のないファイルのみが削除されます。
- コンテンツ・キーがあるファイルを削除すると、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、コンテンツ・キーも削除されます。

使いこなしチェック!

 便利  P.11-12

- 静止画を使って画像を編集したい
- ファイルを送信したい
- ファイルを並べ替えたい
- サウンドファイルや動画ファイルをプレイリストに追加したい
- データフォルダ内のコンテンツ・キーを管理したい
- コンテンツ・キーを削除したい
- サブフォルダにシークレット設定をしたい

- シークレット設定を一時的に解除したい
- 静止画撮影モードのカメラを起動したい
- 動画撮影モードのカメラを起動したい
- ボイスレコーダーを起動したい
- ファイルの保護／保護を解除したい
- 画像ファイルを各種の画面に設定したい
- サウンドファイルを通常モードの着信音に設定したい
- 動画ファイルを通常モードの着信音に設定したい

メモ리카ード

本機は microSD™ メモ리카ードおよび microSDHC™ に対応しています。メモ리카ードを利用する場合は、市販のメモ리카ードを購入してください。

- 推奨のものを使用してください。推奨以外のメモ리카ードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けしないでください。メモ리카ードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- 分解や改造などをしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 端子部分を手や金属で触れないでください。
- 高温になる所、湿度が高い所、ほこりが多い所には置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生する所には置かないでください。
- 火気に近づける、火の中に投げ込むなどしないでください。
- メモ리카ードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。

- 本機で利用する microSD™ メモリカードおよび microSDHC™ メモリカードは、64M バイト、128M バイト、256M バイト、512M バイト、1G バイト、2G バイト、4G バイト*、8G バイト*、16G バイト*のメモリカードを推奨します。

※microSDHC™ メモリカードのみ推奨




注意

大切なデータを失わないために

- メモリカードに登録した内容は、事故や故障などにより消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリカードには、ライトプロテクトがありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを初期化する

メモリカードを初期化すると、メモリカード内のデータが削除されます。本機で使用するメモリカードは必ず本操作を行ってください。

- 1  →「設定」→「メモリ設定」→「メモリカード」→  (初期化) → 操作用暗証番号を入力 →  (OK) →「はい」

メモリカードを取り付ける／取り外す

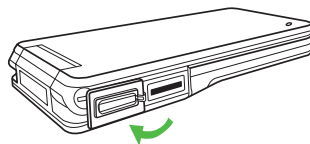
取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。

注意

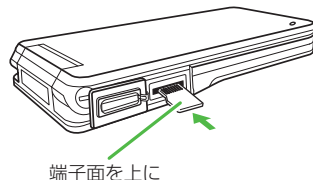
- 無理に取り付けたり取り外したりすると、メモリカードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したメモリカードは、紛失しないようご注意ください。
- メモリカードの取り付けや取り外しを行うときは、端子部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。
- データの読み込み中や書き込み中は絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードや本機が破損することがあります。

取り付ける

1 端子キャップを開く



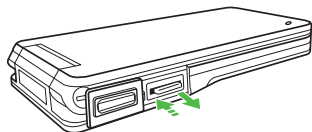
2 メモリカードの端子部分を上にしてメモリカードスロットに差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む



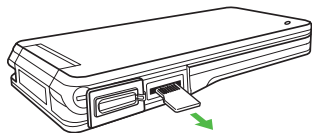
3 端子キャップを閉じる

取り外す

- 1 端子キャップを開く
- 2 「カチッ」と音がするまでメモリカードを軽く押し込む



- 3 メモリカードから手を離し、メモリカードが少し飛び出したら取り出す



- 4 端子キャップを閉じる

メモリカードの内容を確認する

- 1 →「データフォルダ」
- 2 →「メモリ切替」→「メモリカード」
 - メモリカードの内容を確認する際は、あらかじめ、メモリカードを取り付けておいてください。
 - 本機のデータフォルダの内容に切り替える場合、 →「メモリ切替」→「本体」を選択します。

使いこなしチェック!

設定

- メモリカードの詳細情報を確認する (☞P.13-23)
- メモリカードの表示名を編集する (☞P.13-23)
- メモリカードをフォーマット (初期化) する (☞P.13-23)
- データの保存先を本機/メモリカードに指定する (☞P.13-24)

メモリ容量を確認する

次の情報を確認できます。

- データフォルダのメモリ使用状況
- SMS および S!メールのメールボックスの使用状況
- カレンダー/予定リストの種別の登録状況
- メモ帳の使用状況
- 電話帳 (本機および USIM カード) の登録状況

- 1 →「設定」→「メモリ設定」→「メモリ容量確認」



- 2 確認する項目の選択操作

- データフォルダの容量を確認するとき「データフォルダ」→「本体メモリ」/「メモリカード」
- メールを確認するとき「メール」
 - メールサイズ容量が表示されます。
 - メールの件数容量を確認したいときは、 (件数) を押します。

- USIM カード内に保存した SMS の件数は、メール(件数)画面でのみ確認できます。
- カレンダー／予定リストの容量を確認するとき
「カレンダー／予定リスト」
- メモ帳の容量を確認するとき
「メモ帳」
- 電話帳を確認するとき
「電話帳」

使いこなしチェック!

設定

- 本機のメモリの詳細情報を確認する (☞ P.13-24)
- 本機のメモリを消去する (☞ P.13-24)
- メモリ容量を確認する (☞ P.13-24)

便利な機能

ファイルの確認

画像を自動的に切り替えながら確認したい

【スライドショー】

☐ →「データフォルダ」→「ピクチャー」
→一覧画面でファイルを選んで ☐(表示)
→ ☒ →「スライドショー」

- 一時停止／再開する場合は ☐(ポーズ)／☐(再起動)を押します。
- スライドショーを停止する場合は ☒(停止)を押します。

著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを
購入または取得したい

【データ管理】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選んで ☒ →「データ
管理」→「コンテンツ・キー再取得」→「はい」

表示しているファイルを削除したい

【削除】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選択→ ☒ →「削除」
→「はい」

表示しているファイルの詳細を確認したい

【詳細】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選択→ ☒ →「詳細」

ドキュメントの画面を撮影したい

【画面撮影】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選択→ ☒ →「画面撮
影」

- 撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダ
に保存されます。

PDF/DOC 形式のファイルの表示ページを
移動したい

【移動】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選択→ ☒ →「移動」
→「前のページへ」/「次のページへ」/「最初の
ページへ」/「最後のページへ」/「ページ指定」

- 「ページ指定」を選択した場合は、表示し
たいページ数を入力してください。

PDF/DOC 形式のファイルのテキストを検
索したい

【検索】

☐ →「データフォルダ」→ファイルの保存場
所を選択→ファイルを選択→ ☒ →「検索」
→検索文字を入力

- 一致した検索文字が選ばれます。
☐(次)を押すと、次のテキストを検索し
ます。

ファイル／フォルダの管理

静止画を使って画像を編集したい **【編集】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→ →「編集」→「画像編集」→ (4)

ファイルを送信したい **【送信】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選んで →「送信」

■ メールで送信するとき

「メール添付」→ (2)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→ (3)

ファイルを並べ替えたい **【ソート】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ →「ソート」→項目を選択

・次の項目で並べ替えができます。

- 日付の新しい順(「日付順」)
- ファイル形式別(「ファイルタイプ順」)
- ファイル名(「ファイル名順」)
- ファイルのサイズの小さい順(「サイズ順」)
- タイトル(「タイトル順」)
- コンテンツ・キーの状態別(「コンテンツ・キータイプ順」)

・一覧にフォルダが含まれているときは、どの基準で並べたときも、先頭にフォルダが表示されます。

・「ファイルタイプ順」を選択したときの並び順は、拡張子のアルファベット順で表示されます。

・「ファイル名順」を選択したときの並び順は、数字→英字(半角)→日本語→英字(全角)の順で表示されます。

・「テンプレート」フォルダ内のファイルは「ファイルタイプ順」で並べ替えはできません。

・「コンテンツ・キータイプ順」を選択したときの並び順は、著作権保護や転送の制限のないファイル→転送不可のファイル→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー有効)→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー期限切れ)→転送不可かつ利用不可のファイルの順に表示されます。

・タイトル名のないファイルは「タイトル順」で並べ替えはできません。

サウンドファイルや動画ファイルをプレイリストに追加したい **【データ管理】**

□ →「データフォルダ」→「着うた・メロディ」/「ミュージック」/「ムービー」→ファイルを選んで →「データ管理」→「プレイリストに追加」→プレイリストを選択

- ・プレイリストを新しく作成して追加するときは、追加画面で (新規)を押します。
- ・ファイル形式によってはプレイリストに追加できないものもあります。

データフォルダ内のコンテンツ・キーを管理したい **【データ管理】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ →「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」→コンテンツ・キーを選択

・どのフォルダでコンテンツ・キー情報を表示しても、データフォルダおよびメモリカードに保存されているすべてのコンテンツ・キーが表示されます。

・コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。

コンテンツ・キーを削除したい **【削除】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ →「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」

■ 1件削除するとき

コンテンツ・キーを選んで →「削除」→「1件」→「はい」

■ 全件削除するとき

→「削除」→「全件」→操作暗証番号を入力→ (OK) →「はい」

・コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。

サブフォルダにシークレット設定をしたい 【シークレット設定】

□ →「データフォルダ」→サブフォルダの保存場所を選択→フォルダを選んで☑ →「シークレット設定」→操作用暗証番号を入力→□(OK)

- 本体に保存されているフォルダのみ設定できます。
- シークレット設定を解除する場合は、☑ →「シークレット解除」→操作用暗証番号の入力→□(OK)を押します。

シークレット設定を一時的に解除したい 【シークレット一時解除】

□ →「データフォルダ」→フォルダの保存場所を選択→☑ →「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→□(OK)

静止画撮影モードのカメラを起動したい 【カメラ起動】

□ →「データフォルダ」→「ピクチャー」→☑ →「カメラ起動」

動画撮影モードのカメラを起動したい 【ビデオカメラ起動】

□ →「データフォルダ」→「ムービー」→☑ →「ビデオカメラ起動」

ボイスレコーダーを起動したい 【ボイスレコーダー起動】

□ →「データフォルダ」→「着うた・メロディ」→☑ →「ボイスレコーダー起動」

ファイルの保護／保護を解除したい 【保護／保護解除】

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選んで☑ →「保護」／「保護解除」

- 本体に保存されているファイルのみ設定できます。
- 保護すると、ファイル名の編集やファイルの移動、削除などが制限されます。

画像ファイルを各種の画面に設定したい 【登録】

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→☑ →「登録」

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき
「壁紙」→プレビューを確認→□(設定)

■ 電話帳の着信画像に設定するとき
「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)→□(設定)

- 画像ファイルの形式によっては設定できないものもあります。

サウンドファイルを通常モードの着信音に設定したい 【登録】

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選んで☑ →「登録」

■ 各機能の着信音に設定するとき

「音声着信音」／「メール着信音」／「着信お知らせ機能着信音」／「S! 速報ニュース着信音」／「配信確認着信音」

■ 各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- MPEG4 ファイルのオーディオコーデックが AAC、AAC+、Enhanced AAC+ の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

動画ファイルを通常モードの着信音に設定したい **【登録】**

□ →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選んで **☒** →「登録」

■ 各機能の着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ 各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を選択(●P.2-16)

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- MPEG4 ファイルのオーディオコーデックが AAC、AAC+、Enhanced AAC+ の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

ファイルを各機能に取り込みたい

□ →「データフォルダ」→「その他ファイル」→vcf/vcs/vnt/opml ファイルを選択→**□**(登録)

- データフォルダに保存されている vcf や vcs、vnt、opml ファイルなどを電話帳やカレンダー、メモ帳、RSS フィードに登録します。

メモリ容量確認

登録／保存した内容を削除してメモリを整理したい

□ →「データフォルダ」→「メモリ容量確認」→必要に応じて「本体」／「メモリカード」→項目を選んで **☒**(削除)→「はい」

■ 1 件または複数削除するとき

項目をチェック→**☒**(削除)→「はい」

■ すべて削除するとき

☒(全チェック)→**☒**(削除)→操作暗証番号を入力→**□**(OK)→「はい」

- **□** →「設定」→「メモリ設定」→「メモリ容量確認」→項目を選択→必要に応じて「本体」／「メモリカード」→項目をチェック→**☒**(消去)→操作暗証番号を入力→**□**(OK)→「はい」を選択しても操作できます。
- メールボックスやデータフォルダ、カレンダー／予定リスト、電話帳、メモ帳の内容を削除します。
- 削除する内容に機能や保護が設定されている内容が含まれているときは、削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。